



ほんきであれ



多古町立多古第一小学校
2025年4月18日第2号(105号)

－たくましく生きる子どもの育成－

授業参観、PTA 総会、学級懇談 ありがとうございました！

【5年生授業の様子】



【2年生授業の様子】



4月16日（水）、学年始めの授業参観・学級集会並びにPTA総会を行いました。たくさんの保護者の皆様に参加していただき、ありがとうございました。

子供たちは、授業前から保護者の様子を観察していて、保護者の皆様の姿を見ると、とても嬉しそうな表情で笑顔になっていました。新しい学年になって10日足らずではありましたが、子供たちが真剣に授業に取り組み、意欲的に発表したり活動したりする姿をお見せすることができたのではないかと感じています。今後益々成長する子供たちの姿を保護者の皆様にご覧いただけるように努力していきます。

次に令和7年度のPTA定期総会が体育館を会場に参加者約200名が一堂に会して行われました。そこでは新しい本役員の皆様や活動計画案、予算案が承認されました。

さらに学級懇談でも、担任から学級の指導方針の説明があったり新学級役員や専門部の役員の選考があったりして、新しいPTAの体制も決まりました。今後も子供たちの健やかな成長のために、御支援御協力をお願いいたします。



*学校だより「ほんきであれ」は、上記のQRコードからホームページでもご覧になれます。

子供たちの登下校時の安全確保のお願い



新学期になり、子供たちは、わくわくしながら学校生活を送っています。一人一人が新たな目標に向かって、毎日の学習や運動に対して一生懸命取り組んでいます。しかしながら、このような子供たちの環境の変化に伴う事故等が、全国では数多く報告されています。今一度保護者の皆様には、

交通ルールの確認と遵守や安全な道路の横断の仕方、自転車の走行上の注意点等に関ついで、子供たちと一緒に考え、適切な指導をお願いします。学校でも、各学年の発達段階に応じて、警察署や交通安全協会の方々の御協力を得て、交通安全教室を開催していきます（4月15日：1、2年生を対象に交通安全教室を実施済み）。さらに、交通安全教室での指導だけでなく、常日頃から、集団下校時に、安全な歩行の仕方と放課後の過ごし方について注意を呼びかけています。かけがえのない命を守るため、学校と家庭が同じ目的のために、一丸となって協力していければよいと考えます。よろしくお願いします。

なお、千葉県教育委員会の通知の中に交通安全について以下のようなデータがありましたので、参考にしてください。

- ・令和2年から令和6年の交通事故死傷者数の状態別合計において、歩行中では7歳が最も多く、自転車乗用中では16歳が最も多い。
- ・児童の歩行中の死亡・重傷事故は、4月から6月にかけて増加する。
- ・歩行中の事故の通行目的別では、幼児は「遊戯」、児童は「下校」が最も多い。
- ・幼児・児童の歩行中の死亡・重傷事故は「飛び出し」が多い。
- ・児童、生徒の自転車事故は、年初から6月にかけて増加する傾向がある。
- ・自転車事項の通行目的別では、小学生は「訪問」、中学生高校生は、「登校」が最も多い。
- ・自転車乗用中死者の致命傷の約5割が「頭部」である。

以上のことから自転車の乗用ヘルメットの着用や登下校時における子供たちの安全確保の充実について、学校でも指導しますので、保護者の皆様も注意喚起と指導をお願いします。

*学校だより「ほんきであれ」は、上記のQRコードからホームページでもご覧になれます。